

1日目 (9月14日・火曜日)

時間	タイムテーブル							
9:00-10:00								
10:00-10:20	オープニング							
10:20-10:30								
10:30-12:00	関係省庁セッション  (S-1)	研究開発環境の効率化に資するresearchmapの利活用  (Y-1:国立研究開発法人科学技術振興機構(JST))  (Y-1)	URAが推進する研究力強化に資する研究支援DXとは  (Z-1:エルゼビア・ジャパン(株))  (Z-1)					
12:00-12:10								
12:10-13:10		(ランチョン)  ワイリー・パブリッシング・ジャパン(株)						
13:10-13:20								
13:20-14:50	大学執行部セッション  (S-2)	ドイツとつながる研究国際ネットワーク！ Enhance your international network with research in Germany!  (Y-2:ドイツ研究振興協会(DFG) 日本代表部)	研究者プロフィール管理の最新状況と近未来像  (Z-2:クラリベイト・アナリティクス・ジャパン(株))					
14:50-15:00								
15:00-15:50	リサーチ・アドミニストレーター認定制度について ( (一社) RA協議会)							
15:40-15:50								
15:50-17:20		オープンサイエンス時代におけるプレプリント  (B-3:矢吹命大, 横国大)  I	研究環境の変革を仕掛ける  (E-1:丸山浩平, 早稲田大)  II	仮) スキルプログラム専門委員会	INORMS 2021 and Beyond (次なるステージへ向かうRA協議会の国際的活動)  (R-1:三代川典史, 広島大学)	先端技術と医学の交差点～出口を見据えた医工連携研究とは  (G-1:古賀敦朗, 鳥取大)  I	研究者育成と研究開発評価の接点を試行する  (C-1:仲野安紗, 京大)	プログラムマネージャー目指してみませんか  (N-1:羽賀史浩, 琉球大他)
17:20-17:30								
17:30-18:00	定時社員総会							
18:00-18:30	理事会							
18:30-19:30		(オンライン交流企画)						

## 2日目 (9月15日・水曜日)

時間	タイムテーブル					
9:00-10:30	「研究インテグリティ」にどう向き合うか?  (B-1:石川綾子,名古屋大)	スキルプログラム専門委員会(2)  (K-2:王鴻香,長崎大)	突撃☆隣のURA—研究力強化に向けたURAネットワーク再考—  (A-1:新澤裕子,東京大)	アカデミア・特許事務所・知財コンサルティングの視点から考える知財戦略  (G-2:喜多健太,金沢大)	顧客志向でハートをつかめ!誰でもできる「身近」な広報  (I-1:姚馨, OIST)	
10:30-10:40				II		
10:40-12:10	Powered by人社支援  (A-2:森本行人,筑波大)	URAのための研究公正・研究倫理の重要性について～全国の大学アンケートおよび国際調査に基づく現状～  (B-2:三宅雅人,奈良先端大)	組織的な産学連携を本格化させる方策とは?～With/Postコロナ環境におけるセクター間連携の処方箋、産学連携とDX～  (H-1:樋口隆信,電通大)	URAの協働による大学間連携と研究力強化  (C-2:本田一貴,熊本大)	研究広報を広義的に考える  (I-2:伊木貴子,関西大)	プログラミングによるデータ分析の生産性向上—Code for Research Administration  (N-2:平井 克之,新潟大 他)
12:10-12:20						
12:20-13:20	(ランチョン) カクタス・コミュニケーションズ(株)					
13:20-13:50						
13:50-15:20	研究現場支援からみた科研費改革2018—学術研究レベル向上と審査システム—  (D-1:田中有理,都立大)	コロナ下のPR手法とブランド構築  (I-3:磯部百合香,高エネ研)	URA版100人論文  (N-3:津村 明子,横国大 他)	若手研究者支援のよい塩梅とは  (A-3:谷真紀,大阪大)	大学キャンパス全体のイノベーション・コモンス化とURAの役割  (H-2:大西将徳,京都大)	研究力分析業務でのコラボレーション  (E-2:荘司弘樹,東北大)
15:20-15:30						
15:30-16:00	クロージング					